

第2回教育委員会会議

令和8年2月10日
午後3時00分
本庁舎屋上会議室

案 件

報告第6号

「令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」【大阪市の結果】について

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果 要旨

1 調査対象

国公立の小学校5年生及び中学校2年生を対象とした悉皆調査
小学生:約94万人 中学生:約89万人

2 調査内容

(1)実技に関する調査(新体力テスト)

◇小学校調査[8種目]

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ

◇中学校調査[8種目]

握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ、
持久走(男子1,500m、女子1,000m)か20mシャトルランを選択

評価基準表	A	B	C	D	E
小学校5年生	65点以上	58～64点	50～57点	42～49点	41点以下
中学校2年生	57点以上	47～56点	37～46点	27～36点	26点以下

※各実技テストの結果を10点満点で換算し、合計80点満点で上記基準表に基づき、A～Eの評価を判定

(2)質問調査

◇児童・生徒質問調査

1週間の総運動時間、体格、生活習慣、運動やスポーツに対する意識 等

◇学校質問調査

体力・運動能力向上への取組や目標の設定、授業改善への取組 等

3 調査実施日

令和7年4月から令和7年7月末までの期間に各校で実施する。

(※1～3はスポーツ庁の調査結果概要より)

4 大阪市立学校の参加状況

- ◇小学校282校 義務教育学校前期課程1校が参加 参加児童数 17,524人 (男子 8,889人、女子 8,635人)
- ◇中学校129校 義務教育学校後期課程1校が参加 参加生徒数 14,766人 (男子 7,699人、女子 7,067人)

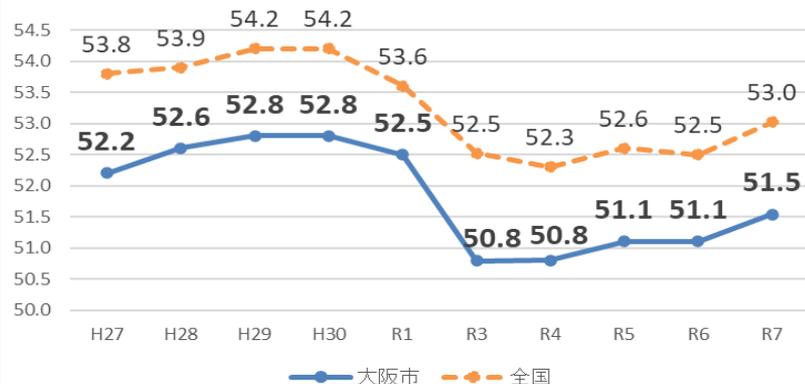
1(1) 令和7年度 体力合計点の結果

○全国体力合計点については、小中学校男女ともに前年度から向上しているが、中学校男子を除いてコロナ前の水準に至っていない。

○本市体力合計点については、全国と同様の推移ではあるが、中学校女子において昨年度より向上し、今年度も全国体力合計点を上回った。

小学校

小学校5年 男子

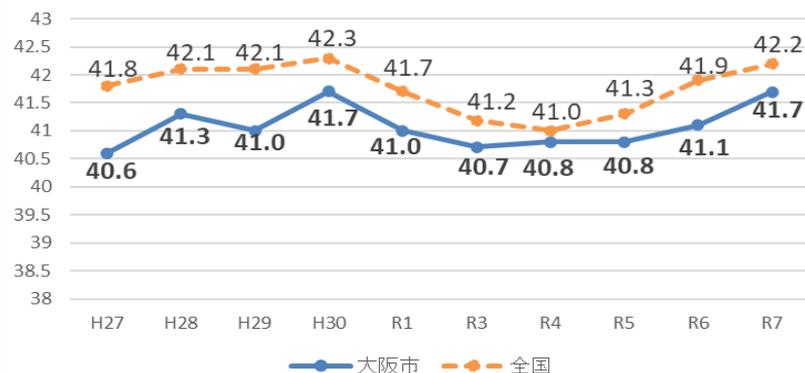


小学校5年 女子

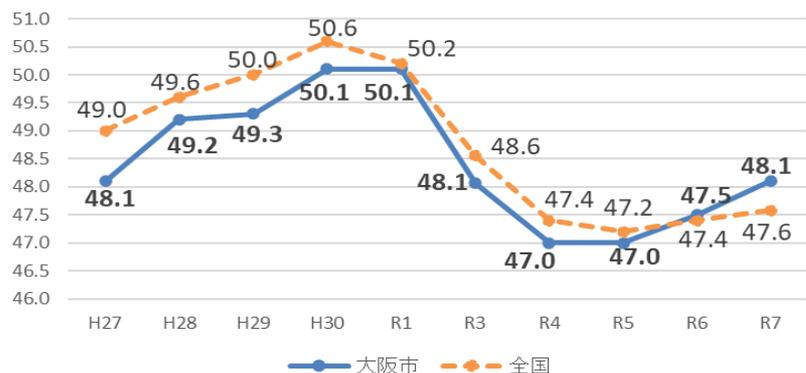


中学校

中学校2年 男子



中学校2年 女子



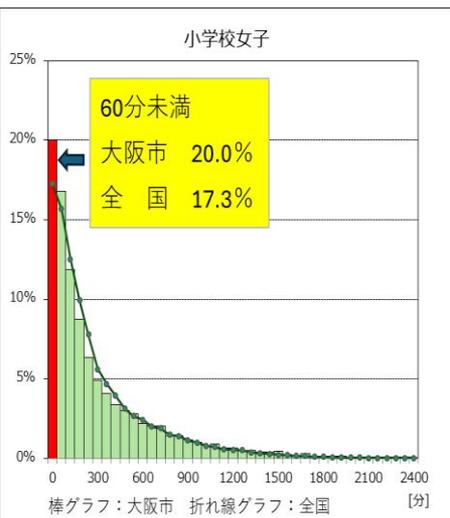
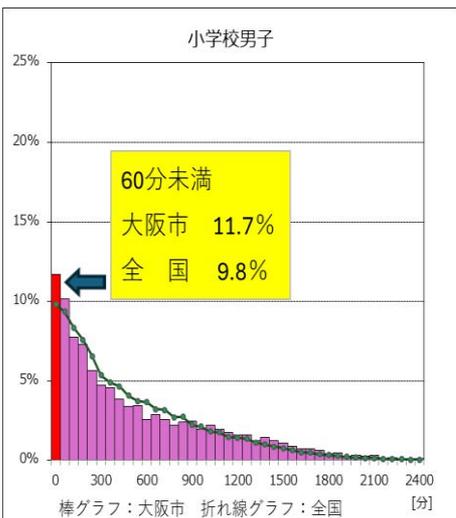
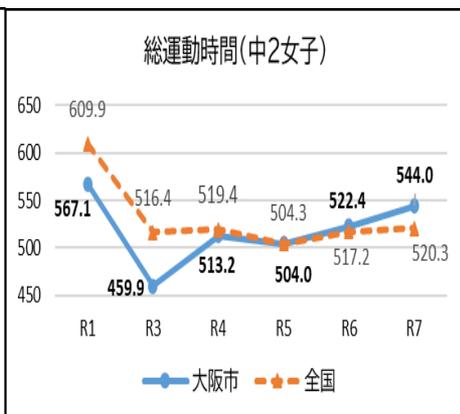
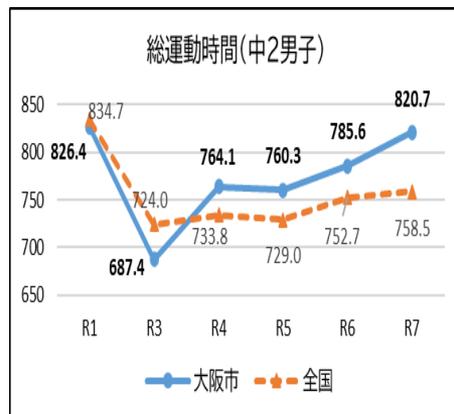
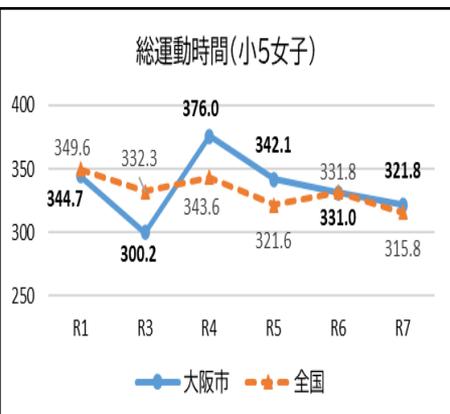
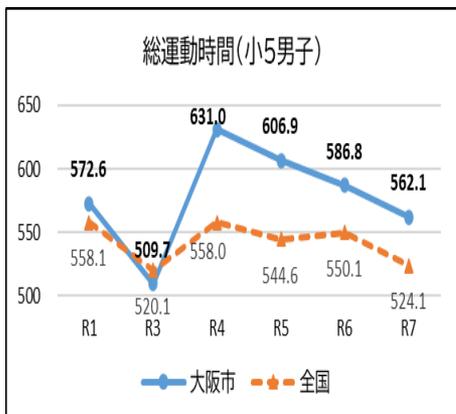
1(2) 1週間の総運動時間(体育授業時間を除く)

○本市の「1週間の総運動時間(体育授業時間を除く)」については、小中学校男女とも全国平均を上回っている。

○本市では小中学校男女とも総運動時間60分未満の児童生徒が全国よりも多い。

○全国・本市ともに中学校では1週間で10時間以上運動している生徒も多い(二極化)。

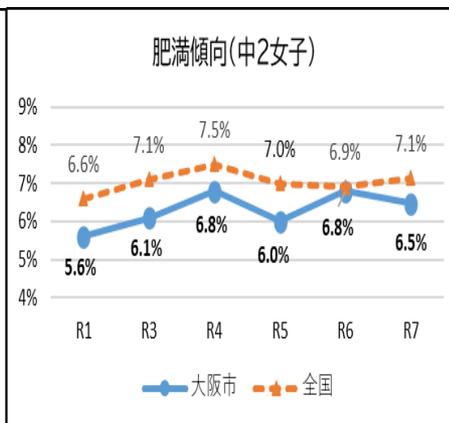
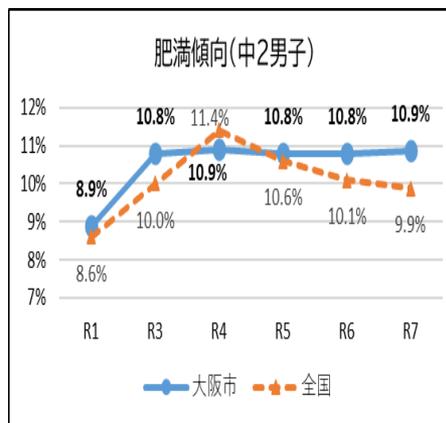
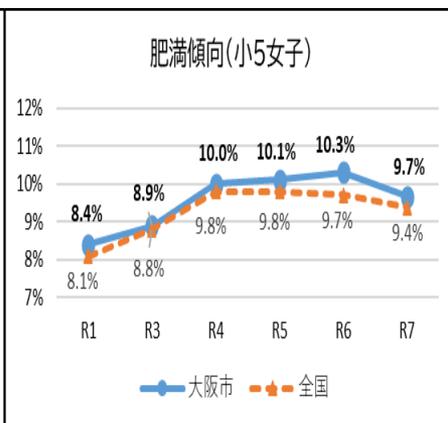
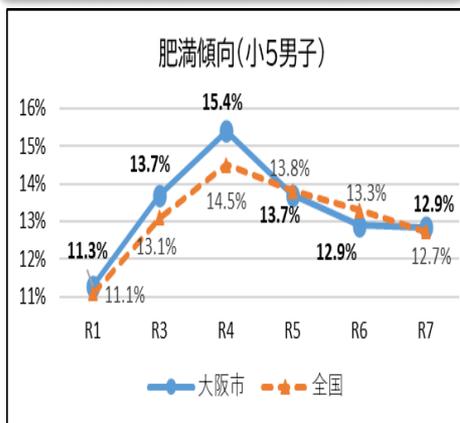
★中学校では、運動部活動によって総運動時間の底上げが一定図られていると考えられる。



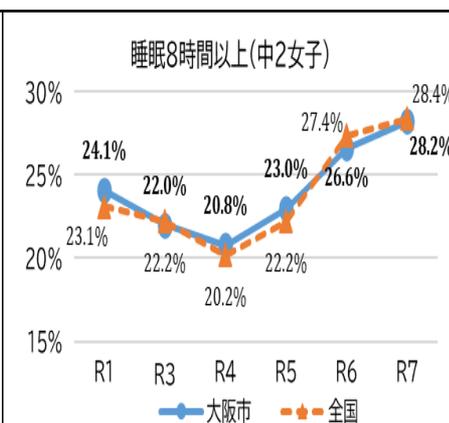
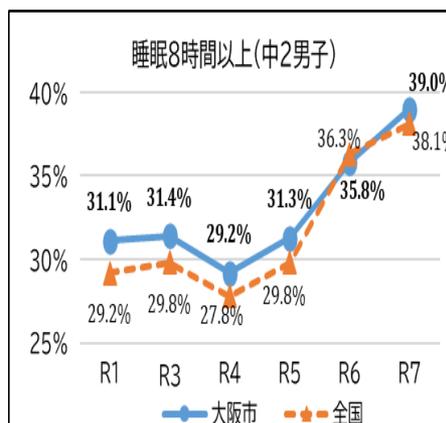
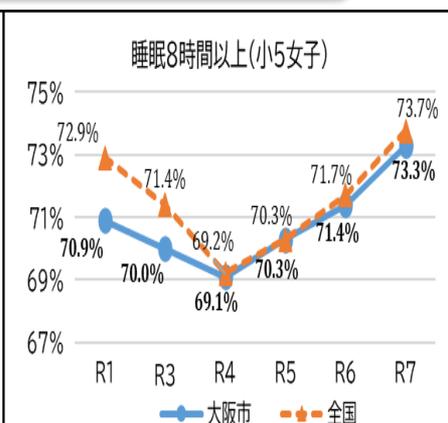
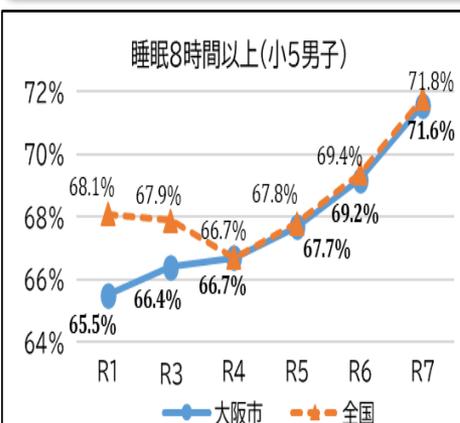
1(3) 生活習慣について①

- 全国の「肥満傾向」「睡眠時間」については、改善傾向となっている。
- 本市の「肥満傾向」は、小中学校女子で改善傾向、小中学校男子でほぼ横ばい。
- 本市の「睡眠時間」は、小中学校男女とも改善傾向となっている。

肥満傾向について



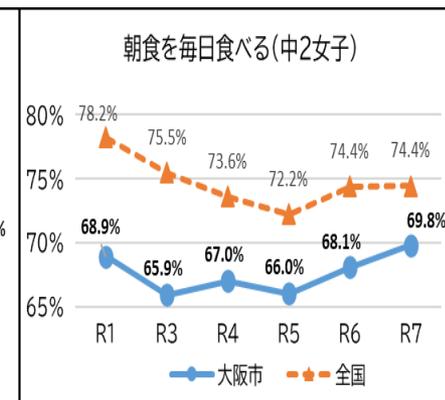
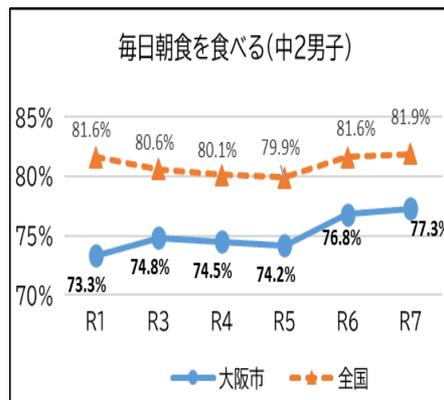
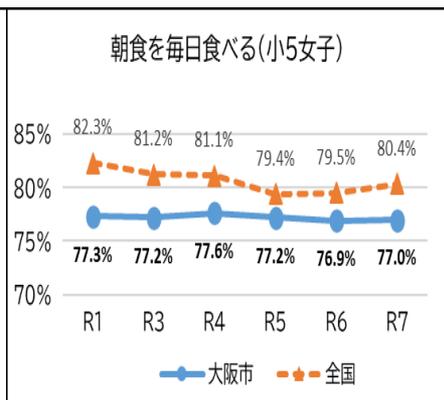
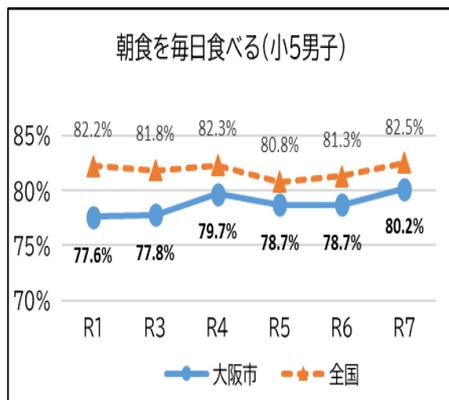
睡眠時間について(8時間以上)



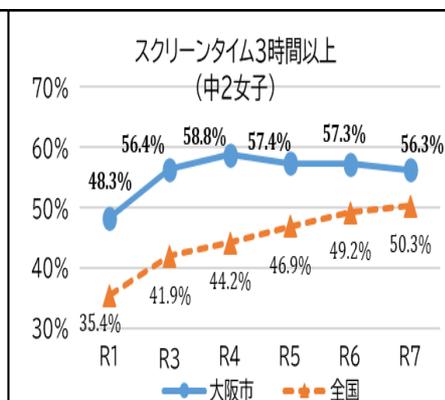
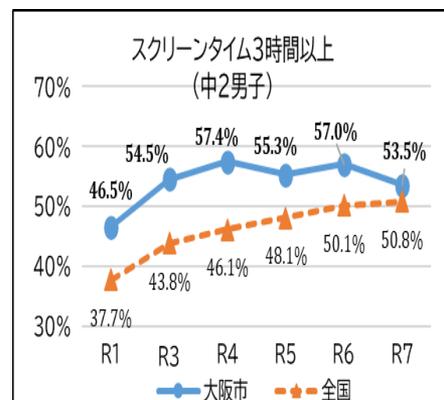
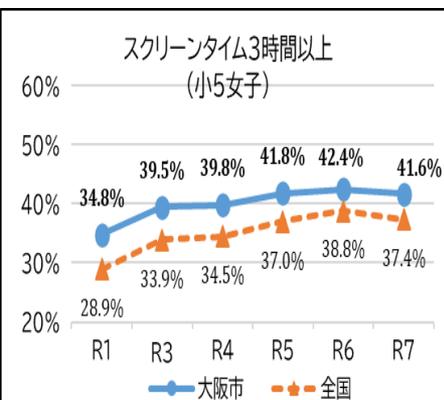
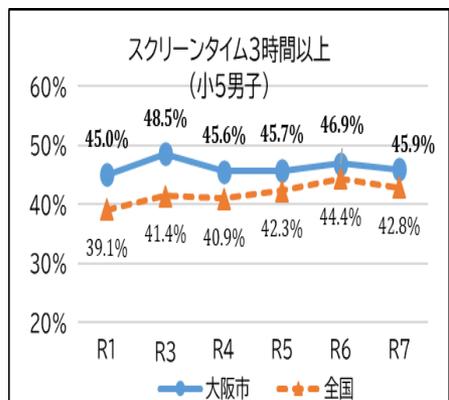
1(3) 生活習慣について②

○本市の「毎日朝食を食べる」は小学校男子・中学校男女で改善傾向、小学校女子でほぼ横ばい。
 ○「スクリーンタイム」について、全国ではコロナ以前から引き続き増加が続いている。本市においては、全国より高い数値となっているが、中学校ではやや減少傾向である。

朝食について(毎日食べる)



スクリーンタイムについて(学習以外で3時間以上)

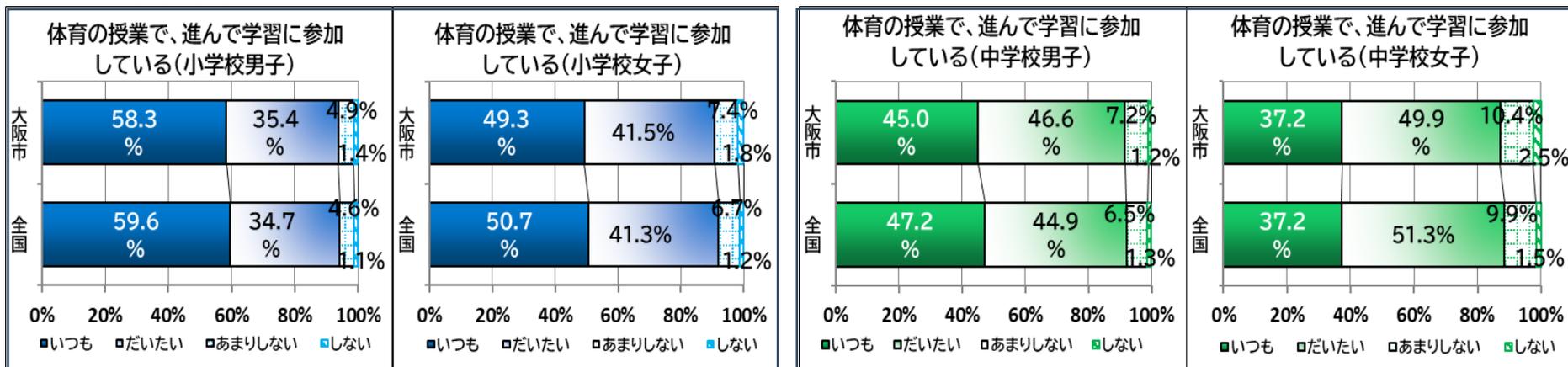


1(4) 体力・運動能力の向上の取組

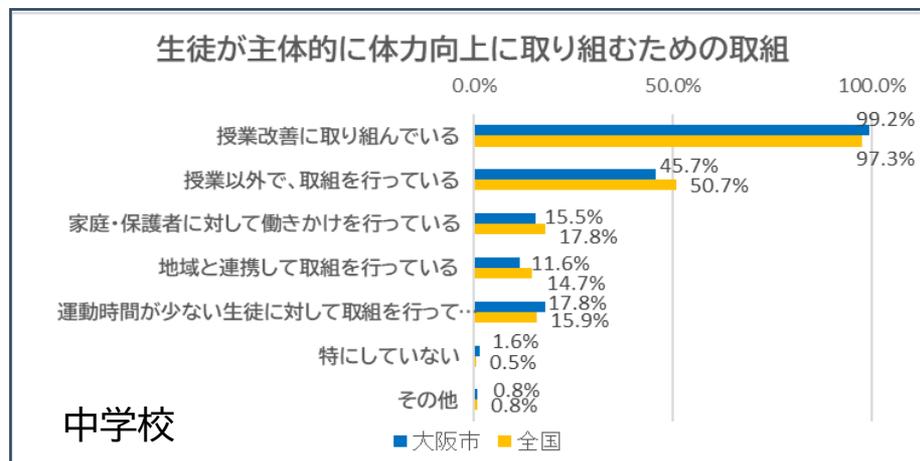
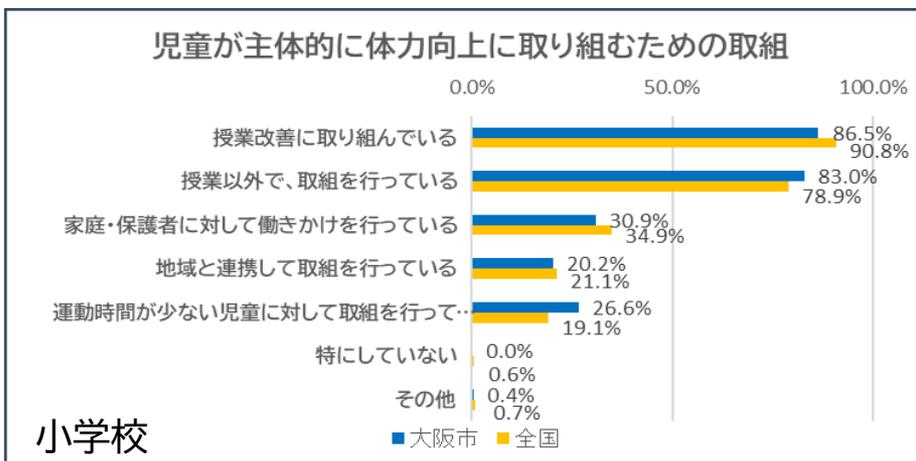
○本市において「体育の授業で、進んで学習に参加している」に肯定的に回答した児童生徒の割合は約9割程度。全国とほぼ同じ推移となっている。

○本市の「主体的に体力向上に取り組むための取組」内容として、小学校では「授業以外で、取組を行っている」、中学校では「授業改善に取り組んでいる」の割合が全国と比較して高かった。

≪児童生徒質問調査より≫



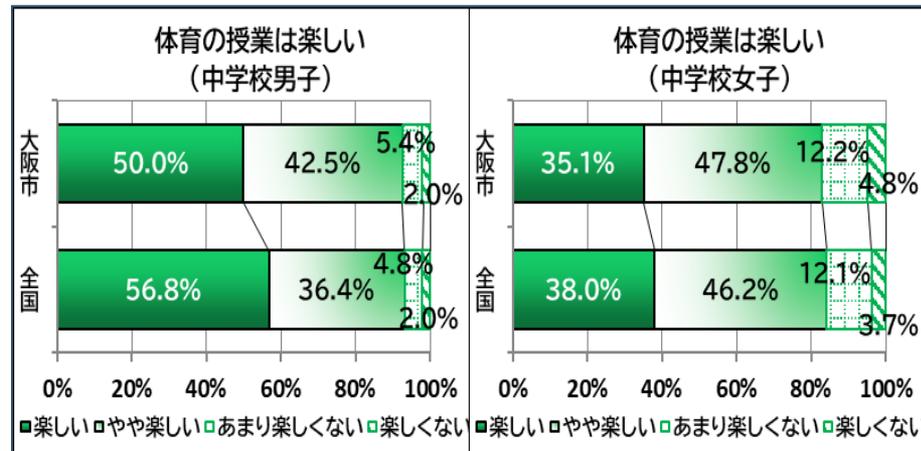
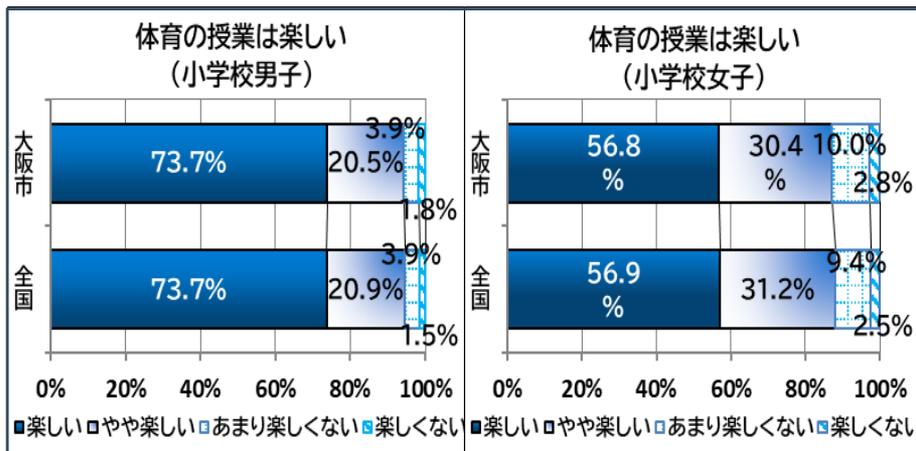
≪学校質問調査より≫



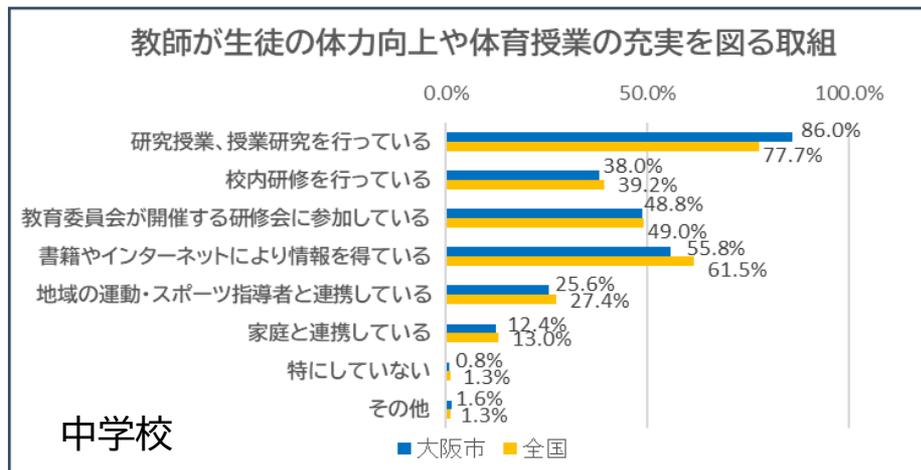
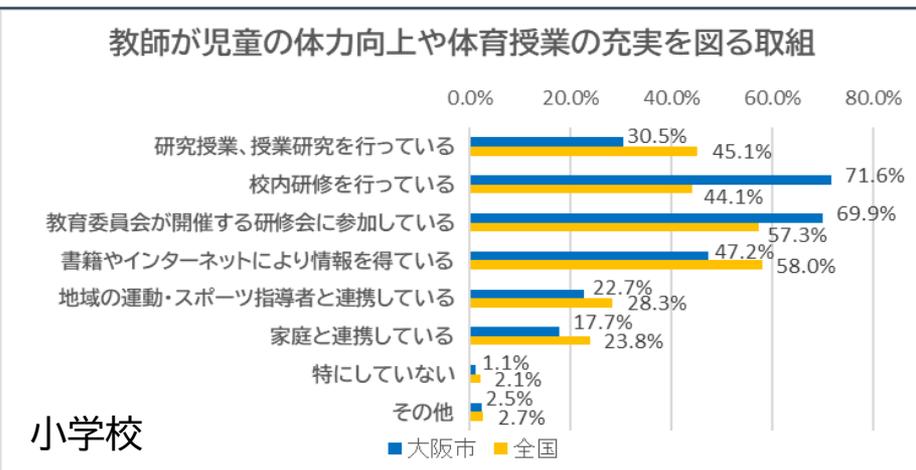
1(5) 授業の工夫・改善

○本市の小中学校男子において、9割以上が「体育授業が楽しい」と肯定的に回答している。
 ○各校における「体力向上や体育授業の充実を図る取組」として、小学校では「校内研修」「教育委員会開催の研修会」、中学校では「研究授業・授業研究」の割合が全国と比較して高かった。

≪児童生徒質問調査より≫



≪学校質問調査より≫



2 今後の取組

○調査結果より見えてきた課題への取組

教育振興基本計画に基づく「子どもの体力づくり強化プラン」の推進

★「運動することが好き」な子どもたちが増えるよう取組みます

プラン内容

- ★「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることが好きな児童生徒」を増やすため、子どもたちの運動機会の確保および、運動意欲を高める取組の推進
⇒運動が「やや嫌い」「嫌い」と回答した児童生徒の運動意欲の向上
- ★取組に対する目標設定の習慣化
⇒取組に対する目標設定により、取組意識・モチベーションの向上

【プラン取組】

- (意欲)教員の指導力を向上させる研修会を実施(スポーツリズムトレーニングを導入予定)
- (意欲)セレッソ大阪×【幼稚園+小学校】の連携した体力向上(運動意欲の向上)取組の実施
- (意欲)『いっしょにのぼそう！子どもの体力』リーフレットの作成(家庭用配付資料)
- (目標)「目標設定シート(児童生徒用)」「現状把握シート(学校用)」の活用促進
- (目標)学校HP公表資料等を活用した、体力向上、運動習慣等に関する課題分析及び、工夫・改善
- 「新体力テスト測定方法」の動画を活用し校内研修の実施
- 大阪府全域における小学校3・4年生対象「新体力テスト」全種目実施